

図書館だより

目次

東京成徳学園創立100周年を記念して	・・・1
特集：朱子学からたどる「成徳」の源流	・・・2
インフォメーション	・・・4

東京成徳学園 創立100周年を記念して

東京成徳学園創立100周年を記念し、本号では、本学園設立者・菅澤重雄の歩みを後世に残そうと、志ある人々が第二次世界大戦中の1940年に力を合わせて刊行した一冊『菅澤重雄翁傳』を紹介いたします。

『菅澤重雄翁傳』 菅澤重雄翁傳記編纂會編 菅澤重雄翁傳記編纂會版

紹介者：東京成徳大学図書館長 青柳 隆志 教授

菅澤重雄（1870-1956）は、明治から昭和にかけて政治家・実業家・教育者として多大な足跡を残した人物である。千葉県香取郡高津原（現・多古町）出身。菅澤惣兵衛の長男として生まれ、儒学（朱子学）者の並木栗水に8年間師事し、読書と並行した作業や書道の鍛錬を通じて、強靱な意志と実践力を養った。この「徳育」の基盤が生涯の行動原理となった。

政治家としては、27歳で千葉県会議員となり、1904年に衆議院議員に当選（1期）。1926年・1939年に貴族院議員に互選され、1947年の廃止まで在任した。地域振興と農業政策に尽力し、派閥争いより実務を優先する姿勢を貫いた。実業家としては、多古銀行・佐原興業銀行頭取をはじめ、日本畜産商事、渋谷急行電鉄など多数の企業の経営に携わった。特に十余三地域の開墾事業を成功させ、地域発展の基礎を築いた功績は「菅澤重雄翁顕彰碑」にも刻まれている。殖産興業の国是を体現した明治人の典型であった。

しかし彼の人生の集大成は教育事業にある。1926（大正15）年に設立された王子高等女学校（現・東京成徳学園）は、校舎増築と学校の発展のための出資者を求めている。その相談を受けていた菅澤は、教育を改善することが自分の使命だと考え共同経営に乗り出し、校舎増築費を支払って、本校の設立者としての登記を完了した。その後、世界的な大恐慌のあおりを受けて日本経済が混乱し、満州事変が勃発して戦時下体制が色濃くなった。そのような時代的な制約の中でも、菅澤は、教育に一身を捧げ単独経営者として私財を投じ、教職員・息子の重義らとともに質の高い教育のために尽力した。この当時から、菅澤は、東京成徳高等女学校（旧・王子高等女学校）において、徳操の鍛錬と人格の陶冶を目指し、勤労の精神を尊び、実行の勇気を養い、教育の実際化の実現などを目指した。これらは、戦後、3代目理事長木内四郎兵衛により「おおらかな徳操」「高い知性」「健全なる身体」「勤労の精神」「実行の勇気」の五つの教育目標として体系化され、現在も学園に受け継がれている。

菅澤は活力溢れる実行力と、過ちを素直に改める柔軟性を併せ持ち、子ども好きで世話好きな人柄でも知られた。漢詩・書道にも優れた教養人であった。彼の生涯は、地方出身者として政治・経済・教育の三分野で近代日本の発展に貢献した縮図である。派手さより地道な実務と内面的修養を重んじたその姿は、今日の教育が直面する人格形成の課題に対し、なお鮮やかな示唆を与え続けている。



特集：朱子学からたどる「成徳」の源流

朱子学は、12世紀の中国・南宋の時代に、朱熹(1130-1200)によって構築された儒教の学問体系です。そもそも儒教は、今から約2500年前の中国・春秋時代に、孔子がはじめた教えて、その儒教を朱熹が体系的に整理・発展させたものです。鎌倉時代の禅僧が、中国から朱子学を含む儒教の経典を持ち帰り、その知識を禅僧が学び、江戸時代に入り広まったと言われています。

明治生まれの本学園設立者の菅澤重雄も朱子学を学び、「徳を成す」の精神が、本学園の建学の精神「成徳」として受け継がれています。本特集では、その源流となる朱子学に関する4冊をご紹介します。

紹介者：東京成徳大学子ども学部 那須野 三津子 教授

書名：朱子学大系 第14巻 幕末維新朱子学者書簡集

著者：岡田 武彦(編) 諸橋 轍次(監修) 安岡 正篤(監修)

刊行年：1975

出版社：明德出版社

幕末維新时期に活躍した朱子学者たちの書簡(手紙のこと)を集めた貴重な巻です。本学園設立者の菅澤重雄が師と仰いだ朱子学者・並木栗水の手紙も収録されています。普段は、本学図書館内の東陵文庫に保管され貸出不可ですが、図書館特集展示の際には館内でご覧いただけます。

本巻を編纂した岡田武彦は、幕末の朱子学者らの紹介に努めるとともに、関連資料の刊行にも力を注いだ人物です。後述の『江戸の朱子学』を著した土田健次郎によれば、岡田武彦は、彼らの思想的到達を世界的評価に堪えるものであると考えていたとされます。漢文が多く収められていますが、各ページの上部に添えられた現代語による概要から、並木栗水らが何に関心を寄せていたのかをうかがうことができます。



書名：江戸の朱子学

著者：土田 健次郎

刊行年：2014

出版社：筑摩書房

本書は、朱子学者・山崎闇斎(1619-1682)、反朱子学者・伊藤仁斎(1627-1705)、反朱子学者・荻生徂徠(1666-1728)の3人の思想家を中心に、朱子学が江戸時代に果たした役割を解説しています。なぜ日本をはじめ朱子学の広がった地域が、他地域よりも早く近代化に成功したのか、といった問いについても考察しています。一般向けに書かれていますが内容は専門的で、朱子学への関心を深めたい方におすすめの一冊です。



書名：朱子学入門

著者：垣内 景子

刊行年：2015

出版社：ミネルヴァ書房

東アジアの歴史・文化・思想を理解するうえで欠かせない朱子学。その考え方を基本から解説したのが本書です。大学で教える著者が、1・2年生を対象とした一般教養科目の講義をもとに執筆しており、漢語に苦手意識のある人にも読みやすい内容となっています。

著者によれば、前述の『江戸の朱子学』を著した土田健次郎は恩師にあたり、両書には、孔子がみずからの人生を振り返って、70歳の境地として語った「心の欲するところに従えども矩^{のり}を踰^こえず」という儒教の目標が紹介されています。この境地に至るには何が必要なのか。朱子学は「工夫」なくして成り立たないとされますが、その「工夫」とは何か。朱子学を、「心の問題を解決し、より心安らかに生きるための思想」として知りたい方におすすめの本です。



書名：朱子学のおもてなし:より豊かな東洋哲学の世界へ

著者：垣内 景子

刊行年：2021

出版社：ミネルヴァ書房

『朱子学入門』の続編にあたる本ですが、本書からでも読み始めることができます。随所に「おもてなし」の視点と著者ならではのユーモアが盛り込まれており、第I部に続いて第II部へと読み進められるようになっています。

「第I部 朱子学の大広間 —朱子学で読み解く東洋思想のキーワード」では、朱子学の祖である朱熹を案内役として、大広間の先に東洋きっての有名な孔子が待っている、という設定で読者を導いてくれます。そのうえで、中国が産んだ最大の文化遺産ともいえる『論語』の言葉、仁・義・礼・知・信・忠・孝といった日本人にもなじみの深い東洋思想の重要な概念を、わかりやすく解説しています。さらに、現代を生きる私たちにとって理解しにくい考え方についても、批判的な視点を交えて述べられています。たとえば、「孝」について、今日の私たちが大切にする正義や平等、権利などと抵触しない範囲で評価されるものにすぎないと、著者は指摘しています。

「第II部 朱子学の奥座敷 —朱子学で「哲学」してみよう」では、『論語』の魅力に比べて朱子学は理屈っぽいという批判に対し、朱熹が援軍として、孔子より約200年後の時代に生きた儒者・孟子を招く設定がとられています。孟子は、孔子から朱熹へと至る橋渡し役として、大広間から奥座敷へと続く渡り廊下にたとえられます。その先の奥座敷では、孔子が語らなかったことについて、孟子や朱熹が語った内容が紹介されています。



Information

図書館個人ポータル「マイライブラリ」の有効活用について

マイライブラリとは、利用者一人一人の専用ページです。

マイライブラリを利用するには、PC またはスマートフォンで図書館のホームページの右上からログインします。



ログイン ID：学籍番号／初期パスワード：生年月日(西暦表記で8桁)

※パスワードは初回ログイン時に変更をしてください。

【マイライブラリでできること】

- ・自分の借りている資料確認
- ・延長の手続き(14日間の延長ができる)
- ・貸出中の資料の予約
- ・過去に借りた資料履歴の確認
- ・資料のリクエスト(フォームへ入力)
- ・ブックマークの登録

【有効活用いただきたい点】

延長・予約・リクエストは、**マイライブラリを活用することをお勧め**します。

手続きしたいけど図書館に行けないなど、困った時にはマイライブラリをぜひ活用ください。

とても便利です！

夏季休業中の図書館利用について

■ 図書の長期貸出について

夏季休業中は、以下のとおり特別長期貸出を実施いたします。

実施開始日：2026年7月16日(木)

返却期限日：2026年9月30日(水)

9:00~21:00	9:00~14:00	休館
------------	------------	----

7月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

